

東大野球部



メールマガジン

Vol.120

いよいよ

青葉が目眩しい季節となりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

先週の対法政大学1回戦では、攻守ともに粘った末に延長戦を制し、悲願の1勝を挙げることができました。勝ち点奪取の目標は達成することができず、今シーズンは終了してしまいました。秋こそは勝ち点をもぎ取れるよう、精進してまいります。今シーズンも沢山の応援を、本当にありがとうございます。

今後とも東大野球部を宜しくお願い致します。

今後の日程

〈春季リーグ戦〉

5月30日 慶大 13:00 早大

31日 早大 13:00 慶大

※早慶戦翌日より3日間 春季新人戦

(早慶戦で慶大が2勝0敗の場合は早慶戦の翌日に優勝決定戦を1日行い、その翌日から3日間新人戦)



〈春季オープン戦〉

5月30日 13:00 vs 東京農業大@東大球場

新人戦特集!

今回の特集は、「新人戦特集!」です。春季リーグ戦が終わり、新人戦の季節となりました。新人戦にむけての2年生選手の意気込みをご紹介します。

柴田 颯宙(2年・投手・洛星)

春のリーグ戦では長く続いていた連敗を止めることができ、また個人としても10試合に登板することができ、昨年から成長を感じられたシーズンでした。秋にはより高い目標を達成するためにも、まずこの新人戦で必ず勝ちたいと思います。

野手陣にはリーグ戦や昨年の新人戦を経験したメンバーが多くいて、得点は期待できるので、自分を含め投手陣が相手打線を抑えられれば必ず勝てると思います。



森田 積(2年・捕手・学芸大附)

リーグ戦のご声援本当にありがとうございます。さて、早慶戦が終わった翌日から新人戦が始まります。今まで2年生は先輩の定めた目標を頼りに自分の事を考えてきましたが、新人戦では自分達がチームの中心となるので、しっかりと後輩を引っ張れるように頑張ります。そして個人としても新人戦で活躍してリーグ戦に繋げることが出来るように頑張りたいと思います。



田口 耕蔵(2年・内野手・西大和学園)

リーグ戦期間中の多大なるご声援ありがとうございました。さて、来週から始まる新人戦の目標を書きます。今春のリーグ戦では個人的にはチームの勝利に貢献できず、非常に悔しい思いをしました。ということで新人戦ではチームの勝利に貢献できる打撃をし、自信を得て、来シーズンの秋季リーグ戦につながる野球をすることが目標です。





水島 拓郎（2年・内野手・洛星）

この新人戦は、初めて僕達の代が上級生として戦う試合なので、しっかり2年生がチームを引っ張って、3連勝したいです。

また、春季リーグ戦は1勝10敗、勝点0で終わってしまいました。新人戦で勝つことは、必ず秋のリーグ戦に繋がると思っているので、そういう意味でも、絶対に勝ちたいと思います。



（写真上）水島内野手

（写真下）黒田マネージャー



黒田 陸離（2年・マネージャー・西大和学園）

普段は上級生に引っ張ってもらっている私たち2年生が、新人戦ではチームを主導します。秋のリーグ戦、さらには来年、再来年のチームの試金石になるという点で非常に重要な意味を持っています。この春大学生になったばかりの1年生とともに作るフレッシュなチームは、リーグ戦とは一味異なったものになるでしょう。選手をしっかりと支えられるよう、気合をいれて頑張ります。

編集後記

今回の特集はいかがでしたでしょうか。

新人戦では、勝利を目指して、2年生選手を中心として下級生一丸となって臨む所存です。闘志に燃える選手の活躍を、どうぞ神宮球場でご覧ください。皆様の熱い応援、よろしく願っています。

今後とも、東京大学野球部をどうぞよろしく願っています。

お問い合わせ先

〒113-0023

東京都文京区向ヶ丘1-5-9 一誠寮

TEL&FAX 03(3811)5100

メールアドレス office@tokyo-bc.net

メルマガについてのご意見、配信停止のご希望等ございましたら上記連絡先までご連絡下さい。

